

不安や不眠からくる胃炎、胃痛、神経症に

【救心漢方】し ぎやく さん 四逆散

【救心漢方】四逆散は、漢方医学の原典『傷寒論』しょうかんろんに記載されている「四逆散」を製剤化したものです。

「四逆散」は、胸腹部に「胸脇苦満」と呼ばれるつまったような重苦しさがあり、胃やお腹の痛み、膨満感、食欲不振などがあるものに用いられます。

また、「肝気鬱結」という一種の神経症状かん き うつりつに用いられ、不安や不眠などがあって、ストレスや精神的な緊張からみぞおちがつかえたり、胃やお腹がキリキリ痛むものに効果を現わします。

本方は、散（粉末）としても、煎液（エキス）としても用いられますが、【救心漢方】四逆散は、それぞれの特長を生かすために、粉末とエキスの両者を配合し、これをのみやすい散剤としたものです。

◆【救心漢方】四逆散は、次のような症状を目標として使用すると、すぐれた効きめを発揮します。

- ◇胸腹部につまんだような重苦しさがある
- ◇不安や不眠からくる胃炎に
- ◇ストレスや精神的な緊張により胃やお腹がキリキリ痛む

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

【守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起りやすくなる】
次の人は服用しないこと
生後3ヵ月未満の乳児

🗨️ 相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人
 - (2) 妊婦または妊娠していると思われる人
 - (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）
 - (4) 高齢者
 - (5) 次の症状のある人
むくみ
 - (6) 次の診断を受けた人
高血圧、心臓病、腎臓病
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること
まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこぼりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

- 1ヵ月位（胃炎、胃痛、腹痛に服用する場合には1週間位）服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

効 能

体力中等度以上で、胸腹部に重苦しさがあり、ときに不安、不眠などがあるものの次の諸症：胃炎、胃痛、腹痛、神経症

用法・用量

食前または食間に水またはお湯で服用すること

年 齢	1回量	服用回数
大人（15才以上）	1包	1日3回
7～14才	$\frac{2}{3}$ 包	
4～6才	$\frac{1}{2}$ 包	
2～3才	$\frac{1}{3}$ 包	
2才未満	$\frac{1}{4}$ 包	

「食間とは…」
食後2～3時間
を指します。

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること
- (2) 1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させること

成 分

【救心漢方】四逆散は、黄かっ色～かっ色の散剤で、3包（1包2g）中、下記生薬の抽出乾燥エキス（四逆散料乾燥エキス）1,600mg及び粉末（四逆散末）3,000mgを含有します。

四逆散料乾燥エキス		四逆散末	
サイコ	2.5g	サイコ	0.75g
シャクヤク	2.0g	シャクヤク	0.75g
キジツ	1.0g	キジツ	0.75g
カンゾウ	0.75g	カンゾウ	0.75g

添加物としてコメデンブン、部分アルファー化デンブン、セルロース、無水ケイ酸を含有します。

保管および取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること
- (3) 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）
- (4) 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用すること
- (5) 使用期限を過ぎた製品は服用しないこと

製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願いいたします。

救心製薬株式会社 お客様相談室

電話：03-5385-3211（代表）

受付時間：9:00～17:00（土、日、祝日、弊社休業日を除く）



救心製薬株式会社
東京都杉並区和田1-21-7